

令和7年度「地域医療セミナー」の開催結果について

開催日時 令和7年8月2日土曜日 12時～16時

開催場所 京都府立医科大学河原町キャンパス 基礎医学学舎第1講義室、第1演習室

参加者 京都府内を中心とした高校2・3年生（中等学校5・6年生）と既卒生
合計48名（その他、オブザーバー参加の高校教員2名）

内 容

- (1) 開会あいさつ 夜久 均 学長
- (2) 講義「地域医療について」 四方 哲 教授（総合医療・地域医療学教室）
- (3) 地域医療に携わる若手医師による講演
 - ・京丹後市立弥栄病院 内科部長 大阿久 達郎 先生
 - ・附属北部医療センター病理診断科 本田 水月 先生
（大学院医学研究科博士課程 北部キャンパス地域医学コース在籍）
- (4) キャリア形成プログラムの説明
 - ・京都府 奥田 司 保健医療対策監
- (5) KJ法を用いたグループディスカッションと発表
 - ・進行・とりまとめ 松原 慎 講師（総合医療・地域医療学教室）
 - ・ファシリテーター参加 栗原 康通 教授（京都府発達行動医学講座）
丹羽 文俊 准教授（総合医療・地域医療学教室）
- (6) 講評と閉会あいさつ 加藤 則人 北部キャンパス長
- (7) 感想文提出、終了

〈感想など〉

- ・地域医療の内容と魅力、ならびに地域枠学校推薦型選抜とこれに伴うキャリア形成プログラムについて理解が深まった。
- ・若手医師の講演から、北部医療にかかわる医師像（生活の様子など）が具体的なイメージとなった。
- ・グループディスカッションを通して志を同じくする仲間と交流でき、有意義だった。
- ・（京都府北部から参加した高校生）地元の状況を数値で知ることができた。



集合写真